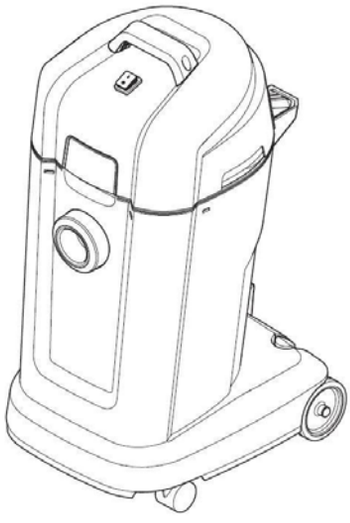


VL500 35L

VL500 55L

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お手元に大切に保管してください。

ウェット＆ドライバキュームクリーナー

VL500 シリーズ

取扱説明書

107413326 A

Nilfisk
trusted since 1906

目次

ご使用になる前に ・・ 3

安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

各部名称＆パーツリスト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

操作方法 ・・ 11

日常の保守･点検 ・・ 20

収納と保管 ・・23

製品仕様 ・・・ 25

トラブルシューティング ・・ 26

アフターサービスと保証について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

この度は、ウェット＆ドライバキュームクリーナーVL500シリーズを

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

◆ご使用になる前に

この取扱説明書には本機の操作、調節、点検等に必要な事項が記載されています。
ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、各機能を十分ご理解の上、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。

取扱説明書の目的と内容

本書は、作業員が本機を適切かつ安全に操作するために必要な情報を提供することを目的としています。 本書には、技術仕様、安全性、操作方法、保管方法、メンテナンス、スペアパーツ等が記載してあります。
本機の操作を行なう前に、作業員とサービスマンは必ず本書をよくお読みください。
取扱説明書の解釈や、その他の情報に関してご質問等ございましたら、弊社までご連絡ください。

取扱説明書の用途

本書は作業員やサービスマンが本機のメンテナンスを行なうために作成されています。
トレーニングを受けたサービスマンのみが行なえるメンテナンスに関しては、作業員は決して行なわないでください。 この条件を遵守していない場合に起こった損害に関しては、弊社では一切責任を負いかねます。

取扱説明書の保管について

本書は水やその他の物質からの損傷を防ぐため、適当なケースの中に入れて、本機の近くで保管してください。

製品情報 本機の型番とシリアル番号は銘板に記載されています。
製品番号と生産年度が同じプレートに記載されています。
今後のスペアパーツの注文等に備え、以下の表に製品情報を記入してください。

型番 ： VL500 _____ （**35L** または **55L** を記載ください。）

シリアルナンバー ： _____

今後のサービスのため、取扱説明書は大切に保管願います。

◆ 安全にお使いいただくために

- 本掃除機を初めてご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、指示に従って正しい操作方法、取扱い、メンテナンスを行ってください。
- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐために、下記の注意事項を必ず守ってください。
- 本機は商業用または家庭用に使用されることを意図して設計されています。
- 本機は、非可燃性の乾燥した粉塵や液体の吸引に適しています。
- 本来の使用目的以外の方法で使用した場合、または正しいメンテナンスが行われていない場合に生じた損害については一切の責任を負いません。
- あとで読めるように本書は、ケースなどに入れて大切に保管してください。

危険

遵守しないと人身事故が発生し、場合によっては死亡・重大な後遺症の可能性がある事項

- **電源プラグを抜く前に全てのスイッチをオフにしてください。**
- **使用しない時や保守・点検の際は、必ず電源プラグを抜いてください。**
- **同一のコンセントから、他の機械の電源をとらないでください。電気容量によっては、ブレーカーが落ちる恐れがあります。**
- **漏電による感電事故を避けるため、必ずアース処理された電源に接続してください。**
- **コンセントからプラグを抜くときは、プラグ本体を持って抜いてください。**
- **損傷した電源コードや電源プラグは使用しないでください。**
- **濡れた手で、本機の操作や電源への接続を行わないでください。**
- **電源コードを引っ張ったり、つかんで移動したり、ドアではさんだり、とがった角や尖端のあるところにコードを巻きこんだりすることはおやめください。**
- **掃除機がコードの上に乗らないようにしてください。**
- **高温表面にコードを近づけないでください。**
- **可動部や開口部に毛髪、ゆったりした衣類、指、その他身体の部分が接触しないようにしてください。**
- **開口部に異物を入れたり、ふさがれた状態で使用しないでください。**
- **ホコリ、糸くず、毛髪、その他空気の流れを妨げる異物が開口部をふさいでいないことを確認してください。**
- **粉塵爆発の恐れのある金属粉、樹脂粉、石炭、カーボン等を吸引しないでください。**
- **ガソリンなどの引火性または可燃性の液体を吸引したり、それらがある場所で使用しないでください。**
- **アスベスト、鉛などの有害粉塵は吸引しないでください。**
- **火のついたタバコ、灰などの熱いものは吸引しないでください。**
- **本機使用中に、異音や異臭等の異常な気配を感じた場合は直にスイッチを切り使用を中止してください。**
- **お子様が本機で遊ばないように指導してください。**

⚠警告

遵守しないと人身事故が発生し、創傷・火傷等のけがを負う可能性がある事項

- 使用前にプレートに記載の周波数と電圧が電源電圧に対応していることを確認し、十分な容量を有する電源で使用してください。
- 改造しないでください。故障の原因となるばかりか危険です。
- 電気または機械部品に損傷がある場合は、本体への更なる損傷やユーザーへのケガを避けるために本機や付属品を使用する前に、資格のあるサービス担当者または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 電源コードの交換は危険を防止するために、必ず資格のあるサービス担当者等が行なうようにしてください。
- 本機に付属のブラシや取扱説明書で指定されたパーツのみを使用してください。
- 本機は、安全な方法で本体を使用する方法について監督または指示を受け、操作に危険がないことを理解した8歳以上のお子様と、身体的、感覚的または精神的能力が低下している人も使用できます。
- 子供の近くで使用する場合は十分注意してください。
- 大人の監督なしにお子様が本機を使って掃除したり、保守を行わないようにしてください。
- 階段付近で操作するときは、細心の注意を払ってください。
- 本機は屋内専用です。雨水に濡れないようにしてください。

⚠注意

遵守または矯正しないと製品自体に損傷を与える可能性がある事項

- 電源スイッチのオン・オフを頻繁に行わないでください。
- 使用の際は用途に合ったフィルターを装着してください。フィルター未装着の状態で使用しないでください。
- 吸引中、ホース内に回収物が詰まった場合は、すぐに作業を中断し詰まりを解消してください。
- 本機に水や油などがかからないようにしてください。かかった時は乾いた布などでよく拭き、十分に乾燥させてください。
- 粉塵が多量に浮遊する場所では使用しないでください。
- 掃除機が正常に動かない、落下させた、破損がある、屋外に置かれていた、水の中に落下したなどの場合には、弊社サービスセンターまたは販売店まで連絡し必要な手続きを取ってください。
- 本機をウォーターポンプとして使用しないでください。
- 本機から泡や液体が漏れる場合は、ただちに電源を切ってください。
- 延長ケーブルを使用する場合は、本機の仕様に対応していることを確認してください。

- **ウェットおよびドライのどちらの環境においても、必ずカートリッジフィルター、フロートシステム、メッシュウェットフィルターを装着して本機を使用してください。**
- **主にドライ環境でご使用の場合には、メッシュウェットフィルターに換えてクロスウェット＆ドライフィルター（オプション品）を装着することができます。また、必要に応じて フリースダストバッグ（オプション品）も装着してください。**
- **ウェット環境でクロスウェット＆ドライフィルター（オプション品）を使用すると、コンテナの回収容積が減少する場合があります。**
- **定期的にフロートシステムのセンサー部を掃除し損傷がないことを確かめてください。**
- **屋内で保管してください。**

二重絶縁機器用保守説明

⚠ 注意!

- 電源コードを差しこむ前に、本体の定格電圧が使用可能電圧 10%以内にあることを確認してください。
- 本機は二重絶縁されています。 同一の交換部品のみを使用してください。

二重絶縁式掃除機はアースを使用する代わりに2つの絶縁システムが搭載されているため、アースを追加装着する必要はありません。

二重絶縁式掃除機の保守は細心の注意と同システムに関する知識が必要なため、資格のあるサービス担当者のみが行う必要があります。

また、部品を交換する場合は、必ず同じものと交換してください。

二重絶縁式掃除機には、″DOUBLE INSULATION（二重絶縁）″または″DOUBLE INSULATED（二重絶縁式）″と記載されているか、ラベル（二重の正方形）が貼られています。

本機には専用の電源コードを使用しているため、損傷を受けた場合には、同じタイプのコードと交換しなければなりません。このコードは販売店または弊社サービスセンターで販売され ており、認定されたサービス担当者により取り付けられる必要があります。

◆ 各部名称

VL500 35L

VL500 35L 標準仕様パーツリスト

No.	品　　名	品番（参考）
1	VL500 35L 本体	107408813
2	メッシュウェットフィルター(35L)	107407299
3	カートリッジフィルター(35L)	107407297
4	モーターフィルター	140 8682 500
5	ホースコンプリート (32mm, 1.9m)	107407308
6	エクステンションチューブ SS (32mm)	107407309
7	ウェットフロアノズル (32mm)	107407310
8	ドライフロアノズル (32mm)	107407311
9	ブラシノズル (32mm)	107407312
10	クレビスノズル (32mm)	107407334

消耗品及びオプションパーツ

11	フリースダストバッグ (5 枚入)	302004004
12	クロスウェット＆ドライフィルター(35L)	107407296
13	カートリッジ HEPA フィルター(35L)	107409006

※HEPA フィルターを取り付ける場合は、ダストバッグも同時に取り付けドライバキュームとしてお使いください。

11

12

13

VL500 55L

※写真は 75L（55L は高さが 14cm 低くなります）

VL500 55L 標準仕様パーツリスト

No.	品　　名	品番（参考）
1	VL500 55L 本体	107408814
2	メッシュウェットフィルター(55L)	107407302
3	カートリッジフィルター(55L)	107407300
4	モーターフィルター	140 8682 500
5	ホースコンプリート (40mm, 2.5m)	107407336
6	エクステンションチューブ SS (40mm)	107407337
7	ウェットフロアノズル (40mm)	107407338
8	ドライフロアノズル (40mm)	107407339
9	クレビスノズル (40mm)	107408850

消耗品及びオプションパーツ

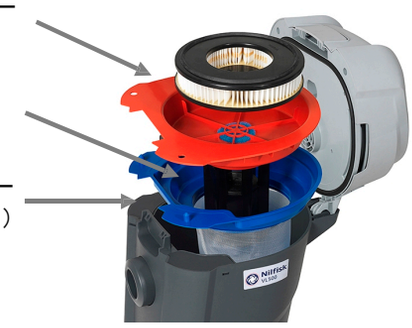
10	フリースダストバッグ (55L, 5 枚入)	302002892
11	クロスウェット＆ドライフィルター(55L)	107407304
12	カートリッジ HEPA フィルター(55L)	107409007
13	固定スクイジーキット（グレー）	107407051

※HEPA フィルターを取り付ける場合は、ダストバッグも
同時に取り付けドライバキュームとしてお使いください。

◆ 操作方法

バキュームクリーナーの始動と操作

① 電源がオフ(O)になっていることを確認します
（写真は VL500 35L のスイッチです）



② カートリッジフィルター、フロートシステム、メッシュウェットフィルターが装着されていることを確認します。
なお、主にドライ環境でご使用の場合には、メッシュウェットフィルターに換えてクロスウェット＆ドライフィルター（オプション品）を装着することができます。
また、必要に応じてフリースダストバッグ（オプション品）も装着してください。

③ ホースを吸引口にしっかりと差し込み取り付けます。
④ ホースの取手にチューブをひねりながらつなぎ、それぞれがしっかりはまっていることを確認してください。
⑤ 吸引対象に応じたノズルを選択しチューブに取り付けます。
⑥ 電源プラグをコンセントにつなぎます。
⑦ 電源をオン(I)にし、本機を始動させます。

ハンドルの調整 ： VL500 55L

ハンドルは作業者に合わせて高さを調整することができます。

① ハンドルの両側にある 2ヶ所の固定金具を緩めます。
② 適切な高さ・角度になるまでハンドルを上下に動かし調整してください。
③ 両側の固定金具を締めてハンドルを固定します。
④ ハンドルのぐらつきがないか確認してください。

ウェット（液体）の吸引

⚠ **注意!**

- このバキュームクリーナーは、最大液体容量に達するとモーターへの空気の流入を遮断するフロートシステムを装備しています。フロートシステムが作動すると吸引力が低下しモーター音が明らかに変化するのが聞き取れます。モーター音が明らかに変化した場合は、電源スイッチを切り電源プラグを外してください。
- カートリッジフィルター、フロートシステム、メッシュウェットフィルターが正しく装着されていることを必ず確認してください。
- 洗剤分を含む水を吸引するときは必ず洗剤メーカーが推奨する消泡剤を使用してください。

フロートシステムの確認方法 ：

① モーターヘッドを固定しているラッチを外します。

② モーターヘッドを開けます。

③ フロートシステムがフィルタープレートに取り付けられていることを確認してください。

再取り付け方法 ：

コンテナにフィルタープレート、モーターヘッドを戻します。
フロントラッチを締め、モーターヘッドをしっかり固定します。

ウェット（液体）の吸引後にコンテナを空にする ⚠

注意!

- コンテナを空にする前に、電源プラグを抜いてください。
- 排水溝や排水設備の近くまで本機を移動してから排水の準備をしてください。
- ウェット（液体）の吸引を行った後は常にコンテナを空にし、コンテナとフロートシステムをきれいに洗浄してください。

コンテナを空にする　VL500 35L

① ホースを差込み口から引き抜きます。

② フロントラッチを外します。

③ モーターヘッドを開け、持ち上げ、コンテナから取り外します。

④ 本体からフィルタープレート、各フィルターを取り外します。

⑤ コンテナを後ろ向きに傾け、排水設備などで汚水を排出しコンテナを空にします。

⑥ 絞ったきれいな雑巾等でフロートシステムを拭いてください。

⑦ フィルタープレートと各フィルターをモーターヘッドに戻します。
フロートシステムのメンテナンスは「日常の保守・点検」項を参照ください。

⑧ モーターヘッドを戻しフロントラッチで固定します。

コンテナを空にする　VL500　55L

排水ホースを使用する場合 ： 55 リットルタイプには排水ホースがついています。

① ブラケットから排水ホースを下方向に抜き取ります。

② 排水ホースの先端を排水設備や排水溝に近づけ
汚水を排出しコンテナを空にします。
（必要に応じて付属の栓を使用してください）
水圧により排出されます。

コンテナ排出口から排出する場合 ：

① コンテナ背面上部のゴムカバーを外します。

② カバーのワイヤーがハンドルに引っ掛からずに
下がっていることを確認してください。

③ 排水ホースはブラケットに固定したままにしてください。

④ 片手でコンテナ下部の持ち手をつかみ ロックを解除します。

⑤ カート底部に足をおきカートが動かないように固定します。

⑥　コンテナを後ろ向きに傾け、排水設備などで
汚水を排出しコンテナを空にします。

⚠ **注意!**

● モーターヘッドを開けた際やコンテナを傾けた際に、手や指などを挟まないよう気を付けて
作業を行ってください。

ドライ（乾式）の吸引

⚠ **注意!**

- カートリッジフィルター、フロートシステム、メッシュウェットフィルターが正しく装着されていることを必ず確認してください。
- なお、ドライ環境でご使用の場合には、メッシュウェットフィルターに換えてクロスウェット＆ドライフィルター（オプション品）を装着することができます。
  また、必要に応じてフリースダストバッグ（オプション品）も装着してください。
- 定期的にフィルターとダストバッグ（装着している場合）をチェックしてください。
- 掃除機の性能はフィルターとダストバッグの容量と品質によって保たれています。

  弊社純正のフィルターとダストバッグのみご使用ください。

吸引後にコンテナを空にする ⚠

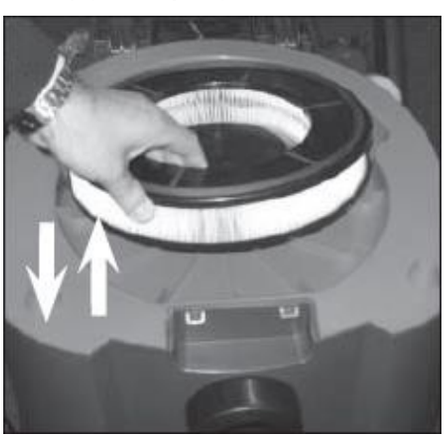
注意!

- コンテナを空にする前に、電源プラグを抜いてください。

① モーターヘッドを固定しているラッチを外します。

② モーターヘッドを開けます。

カートリッジフィルター



① フィルターを上下に振る、もしくは外してブラッシングか水洗により洗浄します。

② 再度使うときは、よく乾かしてから取り付けてください。

③ モーターフィルターをチェックし、目詰まりがあれば取り替えてください。（「日常の保守・点検」項参照）

メッシュ ウェットフィルターまたはクロスウェット＆ドライフィルター（オプション品）

① フィルターをコンテナから持ち上げます。

② フィルターを振り、付着したほこりなどを払い落します。

フリースダストバッグ（オプション品）

① ダストバッグがいっぱいになっていないか確認します。

② 必要に応じてダストバッグを交換します。

③ ゴムパッキンが付いたボール紙部分を掃除機の吸引口にはめ込みます。

④ パッキンが吸引口の奥まできちんとはまっていることを確認してください。

コンテナを空にした後は：

① モーターヘッドをコンテナに戻します。
② フロントラッチで固定します。

◆日常の保守・点検

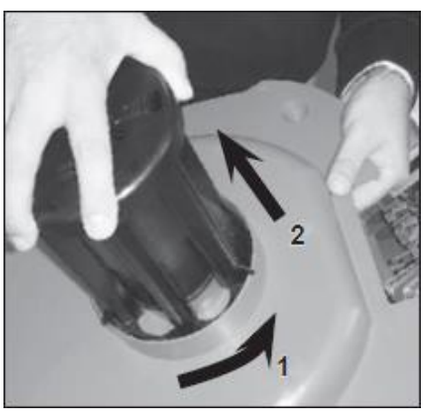
⚠ **注意!**

- 保守・点検の前は電源プラグを抜いてください。
- ウェット（液体）の吸引を行った後は常にコンテナとフロートシステムを空にし、きれいにしてください。

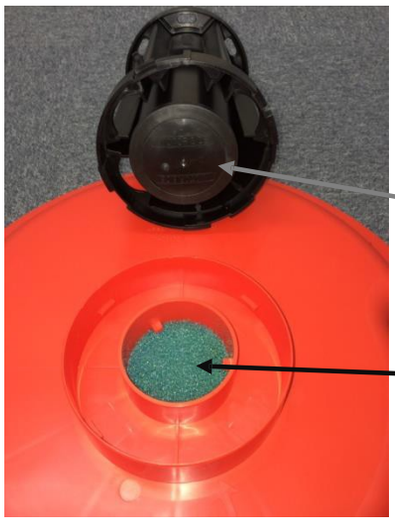
フロートシステムのメンテナンス

① フロントラッチを外し、モーターヘッドを開けます。

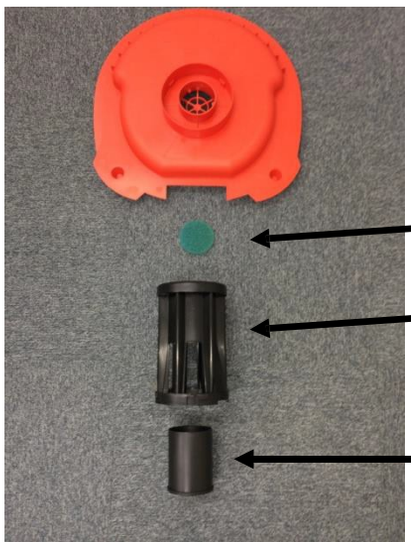
② フィルタープレートごとフロートシステム一式を
取り外します。



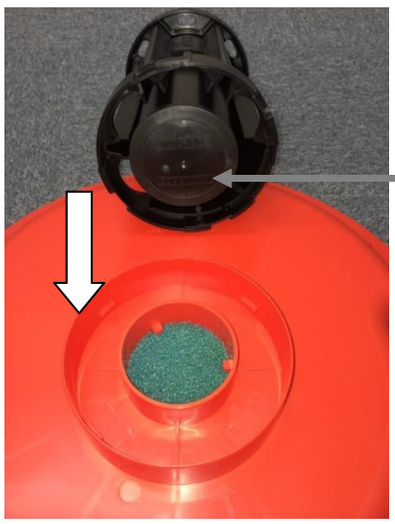
③ プレートからフロートシステム一式を反時計回り
に回して外します。



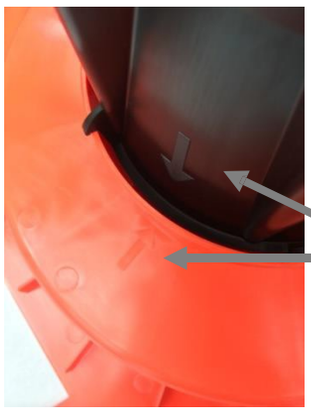
④ モーター差込み口のモーターフィルターをチェックします。
目詰まりがひどいようなら新しいものに交換してください。



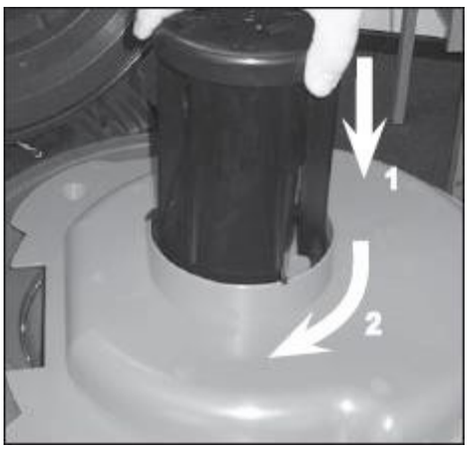
⑤ 絞ったきれいな雑巾等でフロートバルブとフロートバスケットを拭きます。
フィルターを洗った場合はよく乾かしてください。



⑥ フロートバルブをフロートバスケットに入れプレートに取り 付けます。



⑦ バスケットとプレートの矢印同士を合わせます。



⑧ フロートバスケットを時計回りに回して固定します。

全体のメンテナンス

- 各フィルターに亀裂や損傷がないか点検してください。
  異常がある場合は、直ちに新しいフィルターに交換してください。
- サクションホースや回収コンテナに損傷や亀裂がないか点検してください。
  異常がある場合は、ただちに新しい部品に交換してください。
- 乾いた場所でメンテナンスを行ってください。
- 使用時間に応じて各種フィルターを交換してください。
- コンテナ外側を乾いた布で拭き、少量の艶出しスプレーにてきれいな状態を保ってください。
- 写真の付属品はモデルごとに異なる場合があります。
- 仕様は予告なしに変更になる場合があります。
- 厳しい清掃環境でも耐えられる仕様設計となっています。

◆収納と保管

① バキュームクリーナーを使用していないときは電源プラグを抜いておいてください。

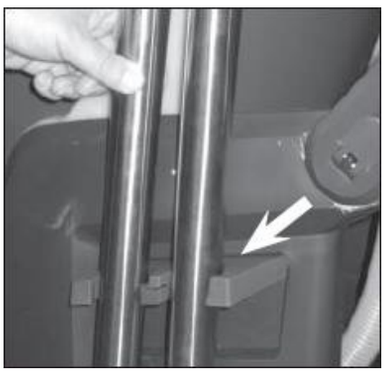
② 電源コードをモーター上部かコンテナのハンドル周り（VL500 55L）に巻きつけることができ ます。

VL500 35L アクセサリー収納例

本体後部にアクセサリーノズルを収納できます。

VL500 55L アクセサリー収納例

トロリーのサイドにチューブを、後部にアクセサリーノズルを収納できます。



ご不明な点があれば販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

移動する際は

- コンテナを動かす時は、全てのロックがかかっていることを確認してください。
- 移動先に着いてからモーターヘッドとコンテナをカートから外します。
- コンテナに液体が入っている時は本機を傾けないでください。
- 本機はクレーンフックで持ち上げないでください。

保管

- 雨水や霜がかからない乾燥した室内で保管してください。

リサイクル

- 古くなったバキュームクリーナーは使用しないでください。
  ① 電源コードを抜きます。
  ② 電源コードを切断します。
  ③ 通常の家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。
  ④ ご使用地域の回収、リサイクル方法に従ってください。

◆製品仕様

仕様	単位	VL500 35L	VL500 55L
定格電圧	V	100	100
消費電力	W	1250	1250
最大静圧	Kpa	20	18
最大風量	L/sec	48	42
騒音レベル（BS5415)	db(A)±-2	62	64
騒音レベル（IEC704）	db(A)±-2	81	82
メインフィルター面積	cm^2	1051	1840
カートリッジ フィルター面積	cm^2	2070	4410
コンテナ容量	L	35	55
ダストバッグ容量	L	18	28
ケーブル長	m	15	15
寸法（長x幅x高）	cm	46x42x73	66x62x89
質量（本体のみ）	kg	12.5	26.5
構造	―	二重絶縁	二重絶縁

◆トラブルシューティング

⚠注意!

点検、部品交換、修理などを行うときは必ず電源を切り、電源コートをコンセントから抜いてください。

こんな時は・・・

故障状況	点検項目	原因	処置
スイッチを入れても動かない/ 作業中に急にモーターが止まる	電源プラグ	電源プラグの接触/接続不良	完全に接続する
モーターは回転しているが 吸引しない/吸引力が 弱い	ホース	ホースにゴミが詰っている	ゴミを取り除く
		ホースと接続部に隙間がある	完全に接続する
		ホースが損傷している	ホースの修理/交換
	ダストバッグ	ダストバッグの破損	ダストバッグの交換
	フィルター	各フィルターの目詰まり	各フィルターの清掃
		各フィルターの破損	各フィルターの交換
異常な音がする	各部品のネジ	ネジのゆるみ	ネジを完全に締めつける

所定の処置方法で回復しない場合は、機械の故障が考えられます。
お買い求め先までご連絡ください。

◆アフターサービスと保証について

- ご購入いただいた日から、1 年間を保証期間とし、保証期間中に発生した故障は原則として無料修理させていただきます。
  なお、保証期間中でも、お客様の使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障・損傷及び消耗品につきましては、有料となりますのでご注意ください。

- 使用中にトラブルが発生した場合、修理を依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき点検してください。そのうえで回復しない場合には、ご自分で修理をせずお買い求め先または弊社支店・営業所・出張所までご相談ください。

- 保証に関する詳しい内容は、保証書を参照してください。

MEMO

ニルフィスク アドバンス株式会社

本社　〒223-0059 横浜市港北区北新横浜 1-6-6　TEL
045 (548) 2571　　FAX 045 (548) 2541

札幌支店　〒007-0802 札幌市東区東苗穂 2 条 3- 5-51
TEL 011 (786) 0201　　FAX 011 (786) 0222

仙台支店　〒981-3311 宮城県黒川郡富谷町富谷字大清水下 45-2-101
TEL 022 (343) 9815　　FAX 022 (343) 9816

名古屋支店　〒485-0044 愛知県小牧市常普請 1-159
TEL 0568 (65) 8840　　FAX 0568 (65) 8850

大阪支店　〒579-8037 大阪府東大阪市新町 20-38
TEL 072 (987) 5558　　FAX 072 (987) 5575

福岡支店　〒816-0921 福岡県大野城市仲畑 1-14-8-102
TEL 092 (558) 2485　　FAX 092 (558) 2486

サービスセンター　〒223-0059 横浜市港北区北新横浜 1-6-6
TEL 045 (548) 2514　　FAX 045 (548) 2519

Nilfisk
trusted since 1906